

設置・取扱い上のご注意

水配管工事要領について

・給水配管を水道に直結する場合は、所轄水道局の許可が必要な場合がありますのでご確認ください。

設置場所について

・室内ユニットを含め、切削油など鉱物油の立ち込める雰囲気の場所には設置しないでください。
・酸性またはアルカリ性雰囲気の場所には設置しないでください。
・沿岸部など潮風の影響を受ける場所には、耐塩害仕様の室外ユニットをおすすめします。
・可燃性ガスの漏れる場所や引火物のある場所には設置しないでください。火災の原因となります。
・電気的なノイズが問題となるような場所では、その影響を充分に考慮した設置・機種選定を行ってください。特に電子機器類などが設置されている場所からは室内ユニットも含め、離れた場所に設置することをおすすめします。
・台風や強風、地震も考慮し、機器質量に充分に耐えられる設置にしてください。強度不足の場合、破損や倒壊、落下をまねき非常に危険です。
・この他、工場など電圧変化の激しい場所、調理場など油の飛沫や蒸気が多く発生する場所への専用機以外の設置はお避けください。
・空調面積に対して負荷が大きいサーバールーム等では、サーモオフ等で室温が急激に上昇する場合がありますのでご注意ください。

据付について

・各機器の所要スペースを確保した併設をお願いします。
・各機器の据付は、販売店または専門業者にご依頼ください。ご自分で工事をされ不備があると、水漏れ、漏電、倒壊などの原因となります。また『据付説明書』をよくお読みの上で、正しく据え付けてください。
・エアコンの故障が重大な影響を及ぼす恐れがある場所では、2系統以上の室外ユニットによる室内ユニットの複数台設置をおすすめします。
・室外ユニットの容量より多い室内ユニットが接続できますが、この場合、接続された室内ユニットが同時運転した場合に定格能力を下回る場合がありますのでご注意ください。
・室外ユニットの設置場所において吹出し方向に隣のビルや塀などの障害物が近接している場合は、ショートサーキットが生じることがあります。このような場合は弊社に設置場所についてご相談ください。
・REFNET配管部材の展開において、REFNETヘッダーの下流には分岐部を設けないでください。また、28.0・45.0・56.0kW形室内ユニットの接続もできませんのでご注意ください。
・室外ユニットより結露水が発生する場合がありますので、基礎の周囲に排水溝を設け、機器周囲の排水に留意してください。また、屋上に据え付ける場合は、床の防水処理も必ず行ってください。

降雪・積雪について

・降雪は室外ユニットの空気吸込口を塞いだり、内部を凍結させる場合がありますので、降雪の多い地域では、外気が吸込口に直接当たらない方向に据え付け、防雪フードを取り付けてください。
・積雪も室外ユニットの空気吸込口を塞いだり、内部を凍結させる場合がありますので、積雪量の多い地域では、予想される積雪より50cm以上高い架台の上に据え付けてください。

ご使用に際して

・ご使用の前に必ず各機器の『取扱説明書』をよくお読みになった上で、正しくお使いください。
・各機器の点検、清掃には危険を伴うものや専門技術を必要とするものがありますので、『取扱説明書』をよくお読みの上、正しく作業を行うとともに、機器内部の清掃など専門技術を必要とする作業については、必ず販売店や専門業者にご依頼ください。

別売品・オプションシステムについて

・各種別売品は、必ず当社指定の商品をご使用ください。また、取付けにおいても販売店または専門業者にご依頼ください。ご自分で工事をされ不備がありますと、性能不良の他、水漏れや漏電、倒壊、火災などの原因となります。また、取付けに際しては『据付説明書』を、ご使用に際しては『取扱説明書』を事前に良くお読みいただき、正しくお取扱いください。
・別売品に関わらず、加湿器には上水道もしくはそれに準じた水質の水をご使用ください。尚、自然蒸発式加湿器では給水用の水にシリカを含んでいる場合、白い粉が吹出すことがありますので、水処理業者などにご相談のうえ、軽減対策をご検討ください。
・D-BACSシステムの各機種の導入には、弊社との事前の打合せが必要です。ご計画の際に弊社担当営業までお問合せください。
・Ve-upコントローラーの料金計算は計量法によるものではないため、公的取り引きには使用できませんのでご注意ください。
・D-BACSシステムの空調管理システムとビル設備管理システムは同一のラインに接続することができませんのでご注意ください。
・スケジュールタイマーとD-BIPSの併用はできません。
・フィルターは必ずダイキン純正品をご使用ください。他社製を取付けた場合、充分な性能が発揮できなかったり、運転音が大きくなる場合があります。
・空気清浄ユニットや脱臭ユニットはダイキン純正品をご使用ください。他社製品の場合、エレメント部から発生するアークノイズで、空調機が誤動作する可能性があります。また、空調機とは発停以外の通信が行えませんので、機器に異常が発生してもリモコンには表示されません。
・空気清浄ユニットや脱臭ユニットは空調機の風量により処理能力が決定されますので、必ずしも設置された空間に適した清浄能力が発揮できるとは限りません。充分な空気清浄を行う場合は、不足分に適した空気清浄機クリエールや脱臭機エステゾン、光脱臭機能付全熱交換器ユニット「光ベンティエール」の併設をおすすめします。
・別売品には機器の設置に必要な必須別売品が存在する場合がありますのでご注意ください。
・別売品は、その組合せやエアコン本体の設置条件により採用や併用ができないものがありますので、ご検討の際にご確認ください。
・別売品によっては、エアコン本体の外形や外観、質量、運転音、その他能力特性が変化する場合がありますので、ご注意ください。
・別売品やオプションシステムにはダイキン工業(株)扱いの商品と、オーケー器材(株)扱いの商品がありますので、ご確認ください。尚、現地調達品についても多数取り揃えておりますのでオーケー器材(株)にお問合せください。

耐塩害仕様について

・耐塩害の機種を採用しても、腐食に対して万全とは言えません。機器の設置や日常のメンテナンスにおいては『据付説明書』『取扱説明書』に示す諸注意を遵守してください。
・耐塩害仕様機種の設置、メンテナンスの留意点を掲載しておりますので、必ずお読みください。

受注生産品について

・受注生産品は、標準品と外形や質量、能力等が多少異なる場合がありますので、ご検討の際に弊社担当営業までお問合せください。
・受注生産品は、ご発注より納品まで標準品より若干の日数を要しますので、ご検討、ご発注の際に納期をご確認ください。

冷媒漏洩について

・本エアコンに使用しています冷媒R410A(HFC410A)は、それ自身は無毒・不燃性ですが、万一、建物内に漏れた場合、その許容量を超えるような小部屋では、換気装置などによる冷媒漏洩への対策が必要となります。